

RFC 問題とは

1. はじめに

携帯電話でのメール（以下携帯メール）は、今では最もポピュラーな通信手段といえるでしょう。家族や友人だけでなく、大学でも先生との連絡など様々な場面で使われるようになっていますが、携帯メールにおいて、次のようなメールアドレスを使っているとパソコン側から送られるメールが届かないといったトラブルが発生することがあります。

- アットマークより前（左側）の部分にドット（.）を2つ以上並べて使用したもの

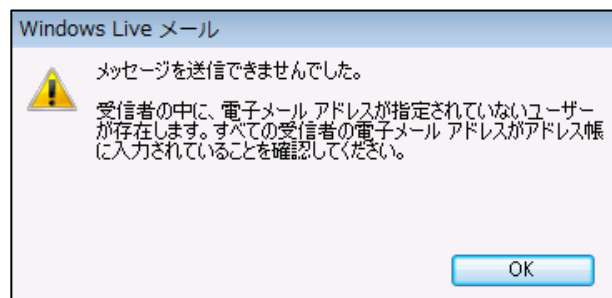
例) `abc..xyz@docomo.ne.jp`
 `taro..jiro@ezweb.ne.jp`

- アットマークの直前がドットのもの

例) `abc.@docomo.ne.jp`
 `taro.@ezweb.ne.jp`

2. RFC とは？

上記例にあるようなメールアドレスは、一般に RFC 違反と呼ばれています。電子メールについて定められた国際基準（RFC2821）に反したメールアドレスで、近年、マイクロソフト社がこの基準を厳格に守るようになって問題が顕在化しました。たとえば、Windows メールや Outlook2007 といったメールソフトで RFC 違反のメールアドレスにメールを送ると、次のようなエラーになります。



■Appendix

Windows メールや Outlook2007 でこのような症状が出る場合、ローカルパート（アットマークより左側の部分）をダブルクォーテーションでくくると送信することができます。

例) `abc..xyz@docomo.ne.jp`
 → “`abc..xyz`”@docomo.ne.jp ローカルパートを”でくくる

RFC 違反の携帯メールアドレスを使っていると、次のようなトラブルに遭遇する恐れが高くなります。

- 大学の先生に携帯メールの連絡先を伝えた。しかし、先生からパソコンを使って携帯メール宛に送信されたメールが届かない
- 大学で使われているメーリングリストに携帯メールアドレスを登録したが、メールが届かない

3. 携帯メールを設定するときの注意

RFC に違反するメールアドレスの大半は携帯メールのアドレスで、日本の一部携帯キャリアが、RFC 違反のメールアドレス設定を許していることについては批判のあるところで、一部ではすでにこのような設定ができなくなっています。しかし、従来使えていたメールアドレスまで禁止になった訳ではありませんし、今後もこのようなトラブルは発生することが予想されます。

トラブルを避けるためにも、RFC 違反となるメールアドレスを使わないよう、自分自身で注意する必要があります。

- アットマークより前の部分は、なるべく英字と数字だけで構成し、記号類（スペース、コロン、セミコロン、エンマーク、アンダーバー、カッコなど）は、極力使わないようにする
- アットマークより前の部分にドットを連続して用いたり、アットマークの直前にドットを使用したりしない

以上